

ミネアポリス落橋事故

(アメリカ ミネソタ州 2007年)



(資料) 国土交通省「米国ミネアポリス橋梁崩壊事故に関する技術報告書」(平成19年10月)

表-3.1 事故の概要

場所	米ミネソタ州ミネアポリス ミシシッピ川に架かる高速道路
日時	2007年8月1日午後6時5分（日本時間2日午前8時5分）
橋梁崩壊時の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・崩落したトラス橋部分の長さ：324m ・被害車両：転落した車 50台以上 橋の上に取り残された車 10台以上（スクールバス含む） ・崩壊前の状況：橋梁の補修作業中で車線規制あり
死傷者数等	死者数13人（8月23日確定）（ http://www.hennepinonline.info/ ）

表 3.2 事故橋梁の諸元

供用年	1967年
橋長	581.3m
支間長	中央部：トラス部 中央径間長 139.0m、側径間長 81.0m アプローチ部：9.1～51.2m（11径間）
構造	中央部：鋼上路トラス橋（3径間）、 アプローチ部：鋼連続鈹桁橋（8径間）、RC中空床版橋（3径間）
桁下高	19.5m
幅員	34.5m
車線数	8車線（6車線+加減速車線）
交通量	約14万台/日

（資料）国土交通省「米国ミネアポリス橋梁崩壊事故に関する技術報告書」（平成19年10月）